第５回
小布施町立保育所等整備検討委員会

令和７年２月28日

子ども課　子ども家庭支援係

Obuse Town Anniversary 70th
守り、繋ぎ、変わる、次の10年へ
～これからの「小布施らしさ」を描こう～

目次

- 第４回町立保育所等整備検討委員会の振り返り　P,1
- 町としての方針案　P,2～P,3
- 統合・集約化した場合の保育士・保育補助の人数検証　P,4～P,10
- 民間認可保育園所の運営費等の検証　P,11～P, 13
- 宮本忠長建築設計事務所より説明　　P,14～P,16

Obuse Town Anniversary 70th
守り、繋ぎ、変わる、次の10年へ
～これからの「小布施らしさ」を描こう～

第4回町立保育所等整備検討委員会の振り返り

第４回検討委員会　　テーマ「小布施町の新園舎方針について」　　2025.2.10 実施

Ａグループ

○テーマへのアイデアや意見

■120 ～ 170 人規模について

・100 人規模くらいの方が目が行き届く。
・未満児を多く受け入れるならば保育士を増やしてほしい。
・年齢にあわせた場所を用意したり年齢の比率の調整が必要。

■民間活力

・県内にもいろいろな民間活力の事例がある。
・未満児への柔軟な対応ができる。特色のある園がつくれる。
・民間側もある程度の規模が必要と思う。規模の調整が必要。
・町と町、民間と町という多様な連携がとれる。

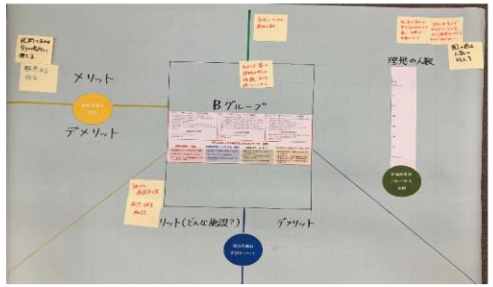
■複合施設化について

・まとまった駐車場が確保できるのはメリット。
・わかば敷地で町道付替えすれば福祉施設と一体的に利用できる。
・２ヶ所に園があった方西側の人は利用しやすい。
　交通混雑の解消や園の選択肢を増やすというメリットがある。
・わかば保育園に統合するのは狭いのではないか。
・かなり魅力的な自然保育があればよい。

■その他

・現状は育休の期間を保護者に延ばしてもらうなど対応している。

Ｂグループ



○テーマへのアイデアや意見

■120 ～ 170 人規模について

・園児 24 人を 4 人の保育士で見るより、
　12 人を 2 人で見た方が目の届く保育ができる。
・生活の流れの中で年齢や活動によって仕切れると良い。
・子供にとっての集団の適正人数は何人なのか。
・定員については多くても少なくても一長一短ある。

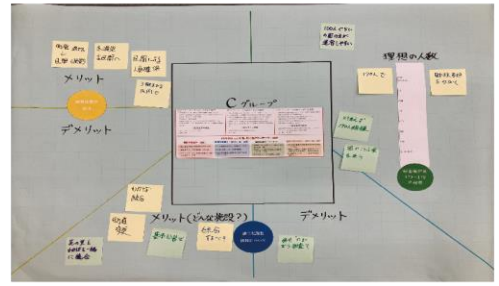
■民間活力

・民間運営の保育園ならば別敷地に建てるべき。
・民間活力は英語の教育など特色ある保育の展開が期待できる。

■複合施設化について

・だれでも通園制度や病児保育など今足りない部分を提供できる。

Ｃグループ



○テーマへのアイデアや意見

■120 ～ 170 人規模について

・100 人規模くらいの方が園の運営がしやすい。
・ひとまず 170 人規模でも良いのではないか。
・交付金など有効活用して町の負担を少なくするべき。

■民間活力

・未満児のみや 3 歳以下など年齢で区分し民間委託ができる。
・民間による人員確保が望める。
・保育園を町で建設し民間に運営を任せることもできる。

■複合施設化について

・複合化施設は基本公営がよいと思う。
・福祉施設の交流を考えるとわかば保育園敷地は
　ポテンシャルが高いと感じる。

■その他

・つすみ保育園の敷地も埋蔵文化財の調査が必要ではないか。

WS を踏まえて今後に引き継ぎたいテーマ・課題

保育園の規模設定

①園児と保育士の人数の検討
②園の定員数と建物規模の検討
③保育士 1 人あたりの園児数の検討

望む保育室のカタチ

④年齢に合わせた保育室の用意
⑤年齢ごと異なる人数に対応可能な保育室の用意
⑥年齢や活動によって仕切ることができる保育室

民間活力の可能性

⑦特色のある園がつくれるため保育の展開が期待できる
⑧町と民間など多様な連携が可能
⑨町と民間の間で園児の人数を調整
⑩未満児や病後児保育などを民間委託する

→ 第５回検討委員会　２月28日　テーマ「新園舎の規模・建替え方針の検討」

→ 第６回検討委員会　４月24日予定　テーマ「建替え方針の検討・基本構想（案）の内容について協議」

方針案の上位条件

- 新園舎の定員は150名から170名。
- 町営の園は、3園から2園とする。
- 民間企業の活力を検討していく。

小布施町としての建て替えに向けた方針案（令和７年２月28日現在）

方針案

- ①つすみ保育園への現地建て替え案
- ②わかば保育園への現地建て替え案
- ③別敷地への建て替え案
- ④その他（別の建て替え方法など）

統合・集約化した場合の保育士・保育補助の人数の検証

シミュレーション内容

・小布施町の令和10年度支給認定数は375人（第３期子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査より）であり、企業主導型保育施設の地域枠利用人数を差し引いた量を町が整備する特定教育・保育施設で確保する必要がある。

・375人から企業主導型保育施設の地域枠数21人を差し引いた354人（360人とする）。

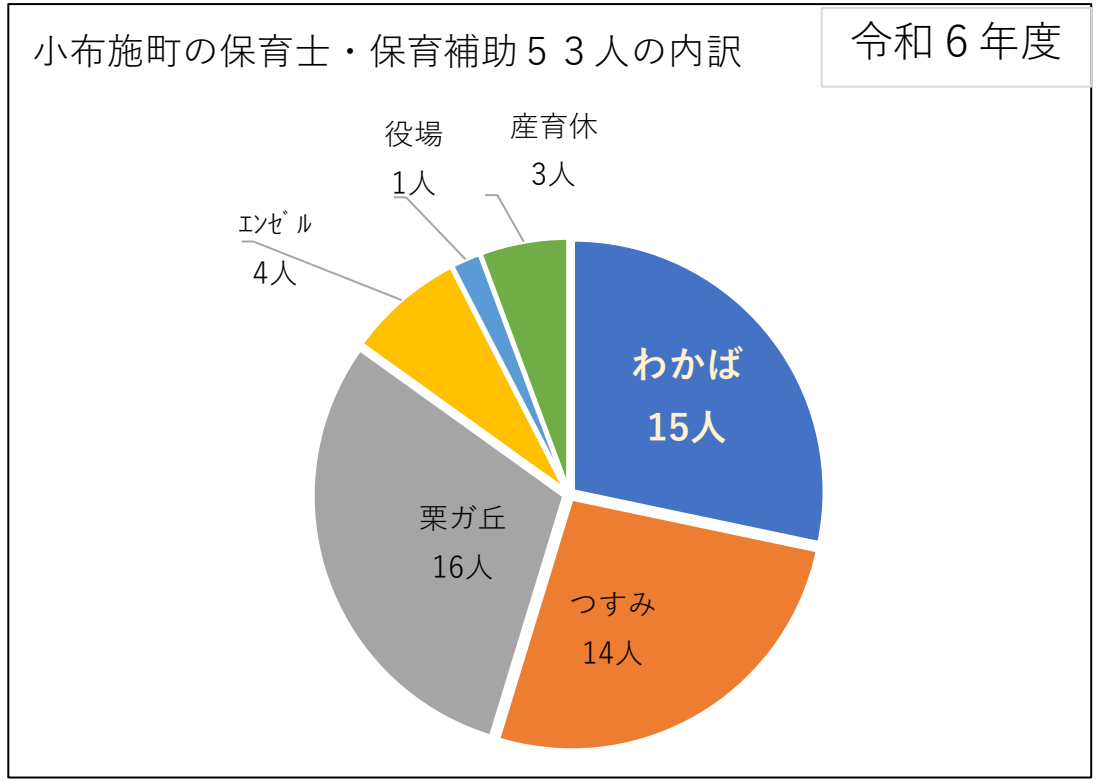
・確保する特定教育・保育施設３園として定員設定。

・360人から栗ガ丘幼稚園人数150人を引いた210人を確保すべき園児として、保育士の割り振りを検討した。

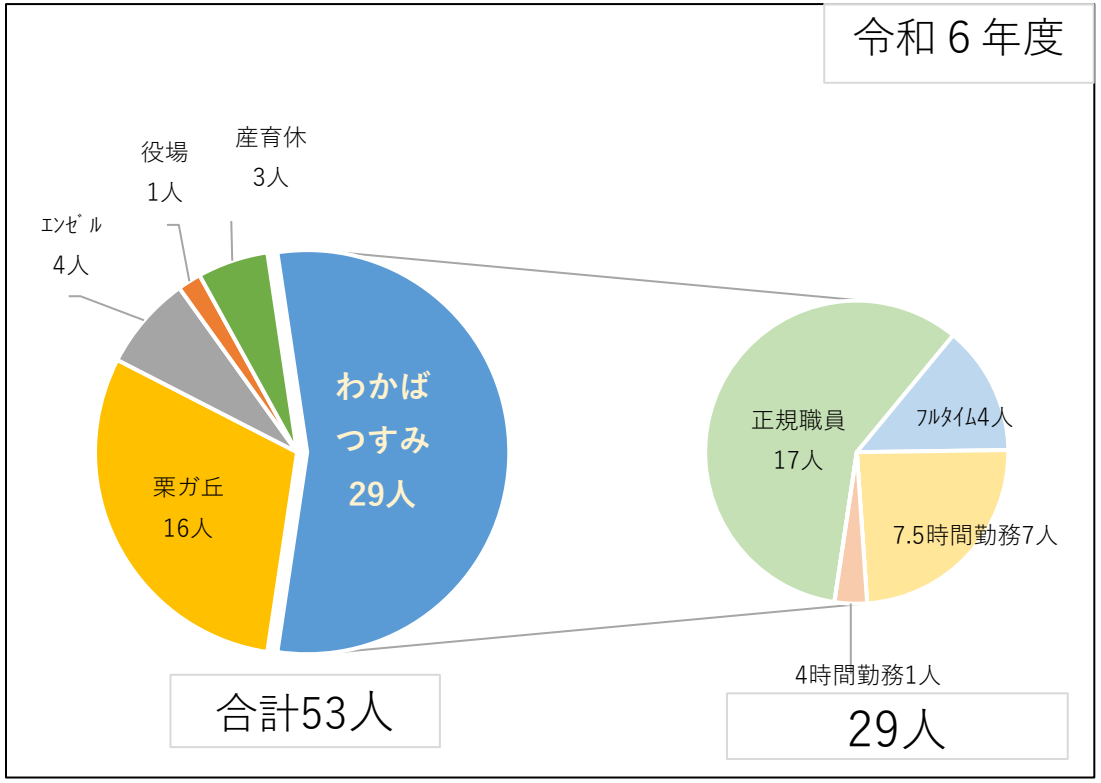
・病児病後児保育・誰でも通園制度については考慮していない。

現在の小布施町の保育士・保育補助の人数

園長先生を除いた町の保育士・保育補助の人数



【参考】統合集約化した場合の園舎の保育士・保育補助の人数



定員170人規模の場合

（参考）保育士配置基準

4・5歳児	25：1
3歳児	15：1
2歳児	6：1
1歳児（町基準）	4：1
0歳児	3：1

新町立保育所　170人規模

〇新町立保育所170人定員とした場合の年齢別受入数

年齢	定員	クラス数	最低保育士数	理想保育士数
5歳	41	2	2	4
4歳	41	2	2	4
3歳	39	2	2	4
2歳	24	2	4	6
1歳	16	1	4	5
0歳	9	1	3	4
合計	170	10	17	27

※表の保育士数については配置基準どおりの最低人数となっているため、複数担任や加配にてどのクラスにおいても+1ずつは必要と考え理想保育士数を算出。クラス保育士27人。

【参考】N市A保育園（公立）

定員170人、職員数32人（園長1人、保育士23人、調理員6人、看護師1人、事務員1人（常勤29人、非常勤3人））

年齢	人数（人）	クラス数（予想）	職員数（人）（予想）
5歳	34	2	3
4歳	50	2	4
3歳	26	1	2
2歳	27	2	5
1歳	27	2	7
0歳	6	1	2
合計	170	10	23

定員150人規模の場合

（参考）保育士配置基準

4・5歳児	25：1
3歳児	15：1
2歳児	6：1
1歳児（町基準）	4：1
0歳児	3：1

新町立保育所　150人規模

〇新町立保育所150人定員とした場合の年齢別受入数

年齢	定員	クラス数	最低保育士数	理想保育士数
5歳	36	2	2	4
4歳	35	2	2	4
3歳	30	2	2	4
2歳	24	2	4	6
1歳	16	1	4	5
0歳	9	1	3	4
合計	150	10	17	27

※表の保育士数については配置基準どおりの最低人数となっているため、複数担任や加配にてどのクラスにおいても+1ずつは必要と考え理想保育士数を算出。クラス保育士27人。

【参考】N市B保育園（公立）

定員150人、職員数24人（園長1人、保育士17人、調理員4人、看護師1人、事務員1人（常勤22人、非常勤2人））

年齢	人数（人）	クラス数（予想）	職員数（人）（予想）
5歳	54	2	3
4歳	25	1	2
3歳	30	2	3
2歳	15	1	3
1歳	14	1	4
0歳	12	1	4
合計	150	8	19

定員120人規模の場合

（参考）保育士配置基準

4・5歳児	25：1
3歳児	15：1
2歳児	6：1
1歳児（町基準）	4：1
0歳児	3：1

新町立保育所　120人規模

○新町立保育所120人定員とした場合の年齢別受入数

年齢	定員	クラス数	最低保育士数	理想保育士数
5歳	25	1	1	2
4歳	28	2	2	4
3歳	26	1	2	4
2歳	16	1	3	4
1歳	16	1	4	5
0歳	9	1	3	4
合計	120	7	15	23

※表の保育士数については配置基準どおりの最低人数となっているため、複数担任や加配にてどのクラスにおいても+1ずつは必要と考え理想保育士数を算出。クラス保育士23人。

現、つすみ保育園

つすみ保育園 について

- **昭和46年に建築　木造**
- **延床面積　871㎡**
- **敷地面積　5,334㎡**
- **定　員　120人**
- R6年4月現在在園児数　**計88人**
- 職員数　**計16人**（パート・給食含む）

2号認定　59人　5歳児21人　4歳児18人　3歳児20人

3号認定　29人　2歳児13人　1歳児16人　0歳児0人

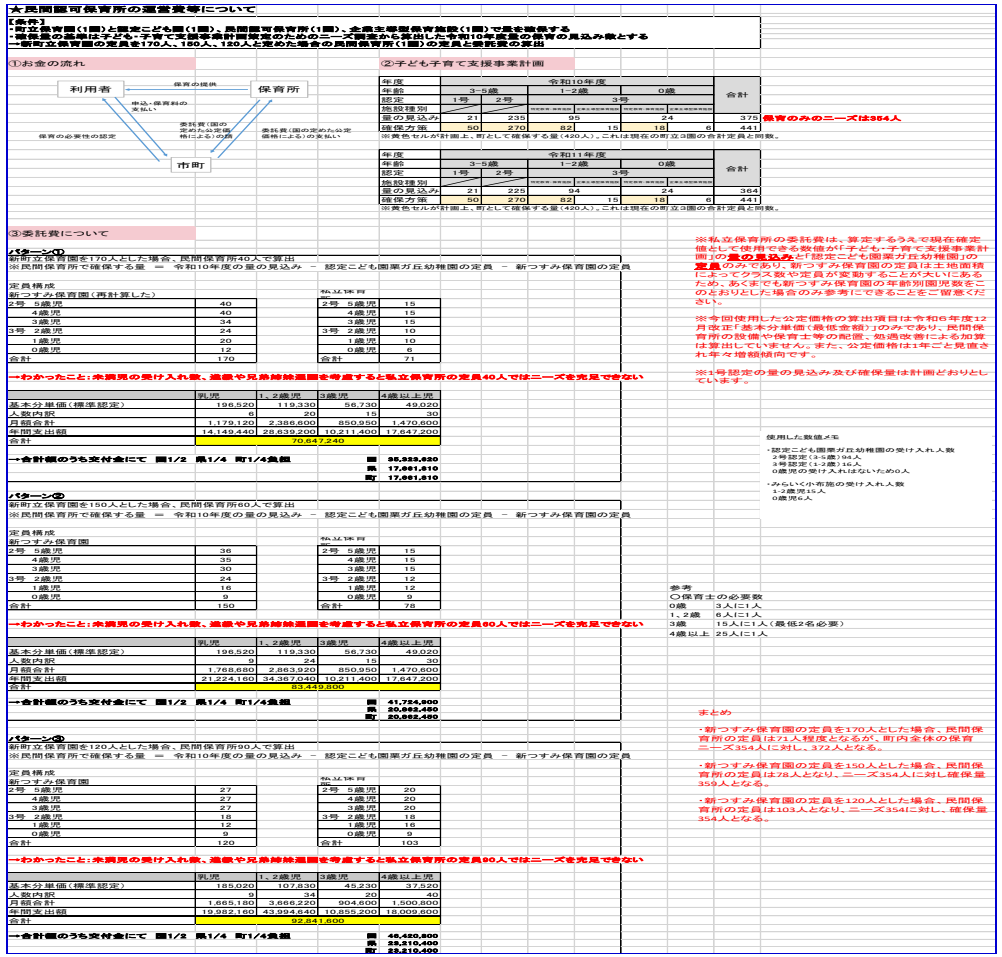
3

保育園の統合・集約化によっての保育士の定員についての考察

- 現在の保育士数から考えると、保育士の退職を促す事態にはなりにくいと考察する。
- 副園長やフリーの保育士、加配の保育士の配置が可能となり、園児の保育についてより手厚い体制が確保できる。そのため、保育士の職場環境の改善にもつながり保育の質の向上が図れる。
- 保育士が不足している現状から、保育士の定員が充足する。

民間認可保育所の運営費等の検証

民間認可保育所の運営費等について



大民間認可保育所の運営費等について

【条件】
・町立保育園（1園）と認定こども園（1園）、民間認可保育所（1園）、企業主等型保育施設（1園）で集を徴収する
・徴収金の基準は子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査から算出した令和10年度分の保育の見込み数とする
・一般町立保育園の定員を170人、150人、120人と定めた場合の民間保育所（1園）の定員と委託費の算出

①お金の流れ

利用者 ⇄ 保育所
保育の提供
徴収・保育料の支払い
委託費（国の定めた公定価格による）の請求
委託費（国の定めた公定価格による）の支払い
保育の必要性の認定
市町

②子ども子育て支援事業計画

年度	令和10年度						合計
年齢	3-5歳		1-2歳		0歳		
認定	1号	2号	3号				
施設種別			==== ====	========	==== ====	========	
量の見込み	21	235	95		24		375
確保方策	50	270	82	15	18	6	441

保育のみのニーズは354人

※黄色セルが計画上、町として確保する量（420人）。これは現在の町立3園の合計定員と同数。

年度	令和11年度						合計
年齢	3-5歳		1-2歳		0歳		
認定	1号	2号	3号				
施設種別			==== ====	========	==== ====	========	
量の見込み	21	225	94		24		364
確保方策	50	270	82	15	18	6	441

※黄色セルが計画上、町として確保する量（420人）。これは現在の町立3園の合計定員と同数。

③委託費について

パターン①
新町立保育園を170人とした場合、民間保育所40人で算出
※民間保育所で確保する量 ＝ 令和10年度の量の見込み － 認定こども園栗ガ丘幼稚園の定員 － 新つすみ保育園の定員

定員構成

新つすみ保育園（再計算した）		私立保育所	
2号 5歳児	40	2号 5歳児	15
4歳児	40	4歳児	15
3歳児	34	3歳児	15
3号 2歳児	24	3号 2歳児	10
1歳児	20	1歳児	10
0歳児	12	0歳児	6
合計	170	合計	71

→わかったこと：未満児の受け入れ数、進級や兄弟姉妹加算を考慮すると私立保育所の定員40人ではニーズを充足できない

	乳児	1、2歳児	3歳児	4歳以上児
基本分単価（標準認定）	196,520	119,330	56,730	49,020
人数内訳	6	20	15	30
月額合計	1,179,120	2,386,600	850,950	1,470,600
年間支出額	14,149,440	28,639,200	10,211,400	17,647,200
合計	70,647,240			

→合計額のうち交付金にて 国1/2 県1/4 町1/4負担

国	35,323,620
県	17,661,810
町	17,661,810

パターン②
新町立保育園を150人とした場合、民間保育所60人で算出
※民間保育所で確保する量 ＝ 令和10年度の量の見込み － 認定こども園栗ガ丘幼稚園の定員 － 新つすみ保育園の定員

定員構成

新つすみ保育園		私立保育所	
2号 5歳児	36	2号 5歳児	15
4歳児	35	4歳児	15
3歳児	30	3歳児	15
3号 2歳児	24	3号 2歳児	12
1歳児	16	1歳児	12
0歳児	9	0歳児	9
合計	150	合計	78

→わかったこと：未満児の受け入れ数、進級や兄弟姉妹加算を考慮すると私立保育所の定員60人ではニーズを充足できない

	乳児	1、2歳児	3歳児	4歳以上児
基本分単価（標準認定）	196,520	119,330	56,730	49,020
人数内訳	9	24	15	30
月額合計	1,768,680	2,863,920	850,950	1,470,600
年間支出額	21,224,160	34,367,040	10,211,400	17,647,200
合計	83,449,800			

→合計額のうち交付金にて 国1/2 県1/4 町1/4負担

国	41,724,900
県	20,862,450
町	20,862,450

パターン③
新町立保育園を120人とした場合、民間保育所90人で算出
※民間保育所で確保する量 ＝ 令和10年度の量の見込み － 認定こども園栗ガ丘幼稚園の定員 － 新つすみ保育園の定員

定員構成

新つすみ保育園		私立保育所	
2号 5歳児	27	2号 5歳児	20
4歳児	27	4歳児	20
3歳児	27	3歳児	20
3号 2歳児	18	3号 2歳児	18
1歳児	12	1歳児	16
0歳児	9	0歳児	9
合計	120	合計	103

→わかったこと：未満児の受け入れ数、進級や兄弟姉妹加算を考慮すると私立保育所の定員90人ではニーズを充足できない

	乳児	1、2歳児	3歳児	4歳以上児
基本分単価（標準認定）	185,020	107,830	45,230	37,520
人数内訳	9	34	20	40
月額合計	1,665,180	3,666,220	904,600	1,500,800
年間支出額	19,982,160	43,994,640	10,855,200	18,009,600
合計	92,841,600			

→合計額のうち交付金にて 国1/2 県1/4 町1/4負担

国	46,420,800
県	23,210,400
町	23,210,400

※私立保育所の委託費は、算定するうえで現在確定値として使用できる数値が「子ども・子育て支援事業計画」の**量の見込み**と「認定こども園栗ガ丘幼稚園」の**定員**のみであり、新つすみ保育園の定員は土地面積によってクラス数や定員が変動することが大いにあるため、あくまでも新つすみ保育園の年齢別園児数をこのとおりとした場合のみ参考にできることをご留意ください。

※今回使用した公定価格の算出項目は令和6年度12月改正「基本分単価（最低金額）」のみであり、民間保育所の設備や保育士等の配置、処遇改善による加算は算出していません。また、公定価格は1年ごと見直され年々増額傾向です。

※1号認定の量の見込み及び確保量は計画どおりとしています。

使用した数値メモ
・認定こども園栗ガ丘幼稚園の受け入れ人数
2号認定（3-5歳）94人
3号認定（1-2歳）16人
0歳児の受け入れはないため0人
・みらいくか布施の受け入れ人数
1-2歳児3人
0歳児6人

参考
○保育士の必要数

0歳	3人に1人
1、2歳	6人に1人
3歳	15人に1人（最低2名必要）
4歳以上	25人に1人

まとめ
・新つすみ保育園の定員を170人とした場合、民間保育所の定員は71人程度となるが、町内全体の保育ニーズ354人に対し、372人となる。
・新つすみ保育園の定員を150人とした場合、民間保育所の定員は78人となり、ニーズ354人に対し確保量359人となる。
・新つすみ保育園の定員を120人とした場合、民間保育所の定員は103人となり、ニーズ354に対し、確保量354人となる。

- 別紙A3の用紙をご覧ください

民間認可保育所の運営費等について

まとめ（運営費等について）

・現在、町立保育所について１園に対して年間約１億円費用がかかっている。（令和５年度の歳出予算からの内訳、人件費が約８割。運営にかかる経常経費が約２割。大規模工事費は除く）

・民間認可保育所の運営にしたときには費用の軽減が図れるとは言い切れない。

（基本分単価については加算によって項目が増えるため、運営事業所によって変わります。）

まとめ（民間の定員について）

・新町立保育園の定員を170人とした場合、民間保育所の定員は71人程度となるが、町内全体の保育ニーズ354人に対し、372人となる。
→20人の余裕が出来て、誰でも通園制度や病児病後児保育の受け入れにも対応できる。

・新町立保育園の定員を150人とした場合、民間保育所の定員は78人となり、ニーズ354人に対し確保量359人となる。
→数人の余裕ができる。

・新町立保育園の定員を120人とした場合、民間保育所の定員は103人となり、ニーズ354に対し、確保量354人となる。

※未満児が進級していく過程を考えると、定員については単純計算で割り出せない。以上児の定員についても慎重に計算していく必要がある。

宮本忠長建築設計事務所より説明

- スクリーンにて説明させて頂きます。
（一部の資料につきまして、書面でのご用意はございません）

建替え比較検討図

宮本忠長建築設計事務所　2025/02/28

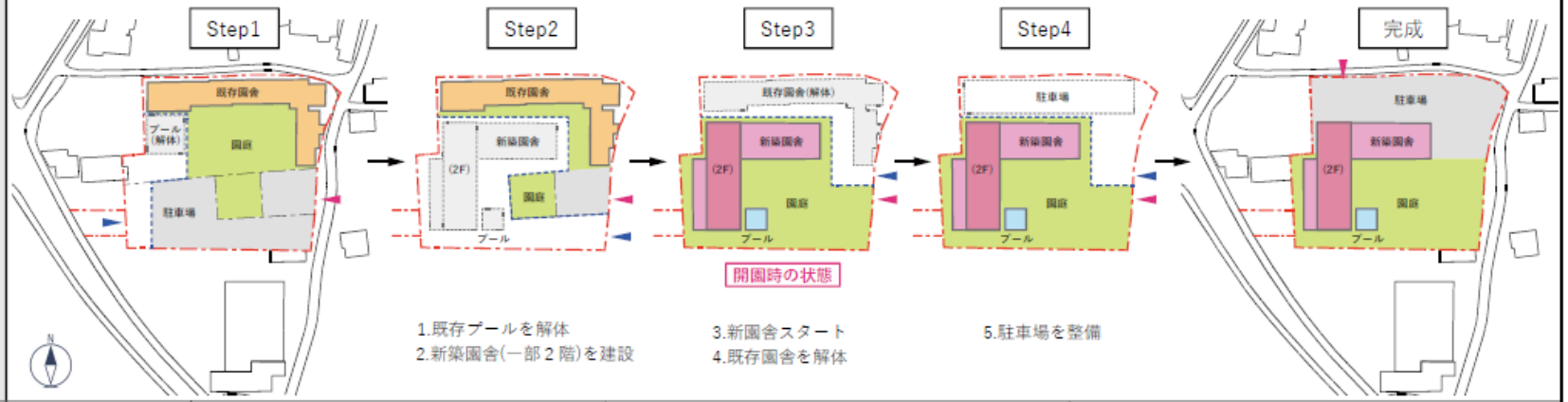
① 案　つすみ敷地に建替え

つすみ保育園

敷地面積 5,334㎡
建物面積 1,700㎡

園児… 170人
先生… 30人

…仮囲い
…工事車両出入口
…保育園出入口



評　価			
工期 ：18ヵ月	○：建設後の庭園が大きく確保可能	△：新園舎建設中の園庭確保が困難	×：工事中の駐車場が敷地内に確保不可(借用を検討)
工費 ：11.0億円	○：２階建て採用で工事区分がシンプルに	△：工事中の既存園舎の住環境に影響あり	

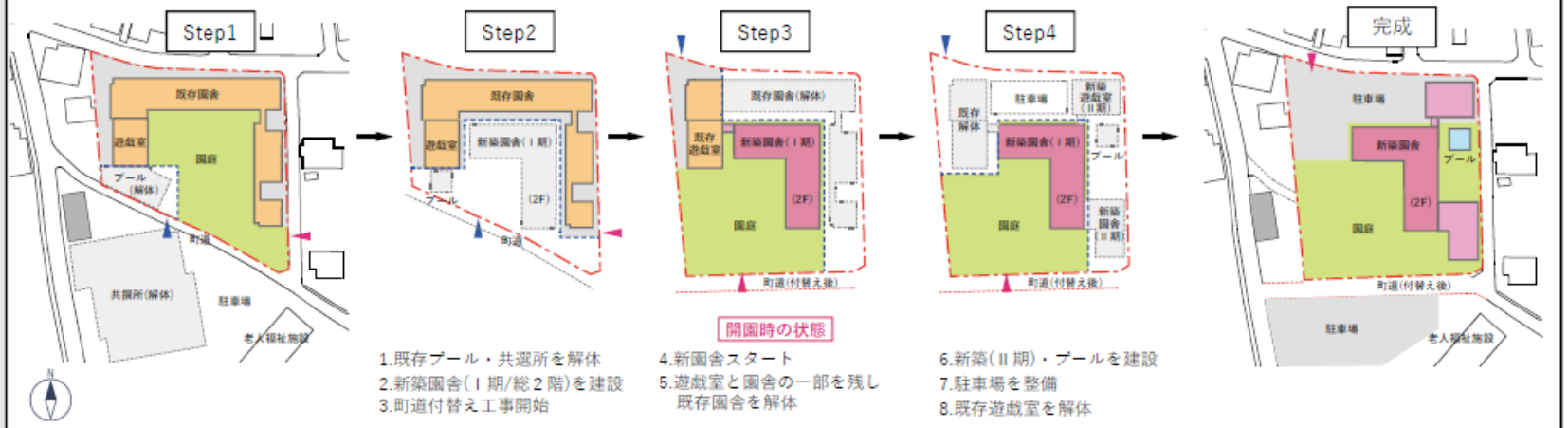
② 案　わかば敷地に建替え

わかば保育園

敷地面積 3,304㎡
建築面積 1,700㎡

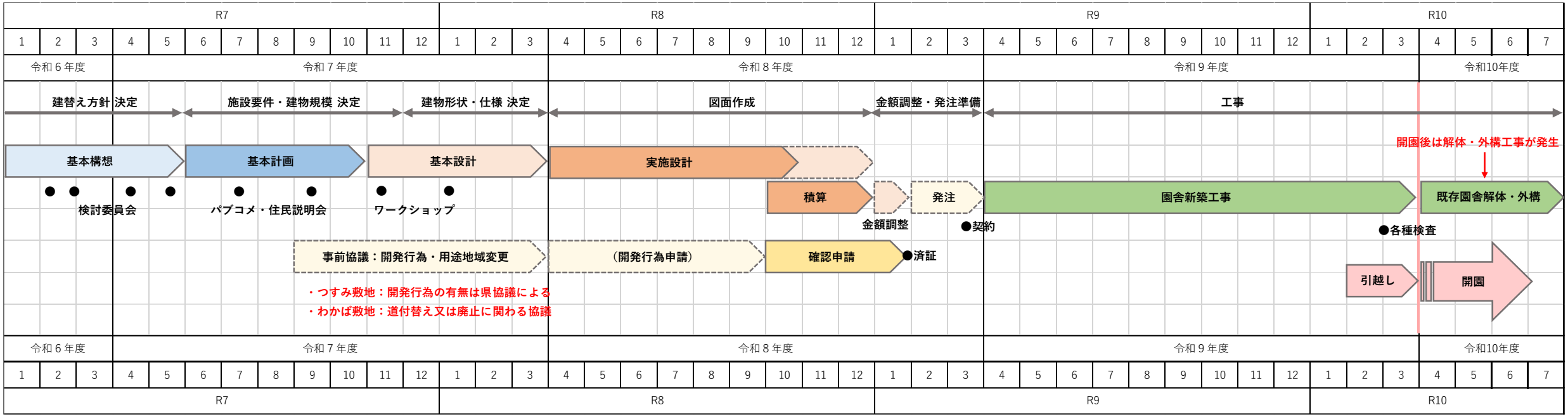
園児…170人
先生… 30人

…仮囲い
…工事車両出入口
…保育園出入口



評　価			
工期 ：24ヵ月	○：老人福祉施設との連携がとれる	△：町道の付替え工事を同時に行うため 工事中の駐車場⇔園舎の安全確保が困難	×：道路付替え(用途,敷地形状変更)のハードルが高い
工費 ：12.9億円 (土地購入費は除く)	○：広い園庭の確保が可能		×：工事中は園庭確保不可、既存園舎の住環境が悪い
			×：工事区分が複雑化

長期的なスケジュール案（令和10年4月開園を想定）



今後の予定について

- 令和７年度４月24日　第６回町立整備検討委員会（予定）
- 令和７年度５月未定　第７回町立整備検討委員会最終（予定）